

# 読

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# 響

伊予銀行 presents

読売日本交響楽団 愛媛公演2023

欧州で指揮するなど国際的に活躍  
情熱的なタクトで聴衆を魅了する俊英

日本トップレベルの  
オーケストラが奏でる  
珠玉の名曲

全国での演奏会やテレビにも出演  
チケットの完売が相次ぐ人気ピアニスト

熱狂のチャイコフスキー

# 藤岡幸夫 × 清塚信也

指揮

©Shin Yamagishi

心震わすグリーグ

ピアノ

©Kunito Watanabe

藤岡&清塚のトーク(ピアノ演奏付き)

会場を  
爆笑の渦に!  
お楽しみに

2023 **10.1**日 14:00開演

13:15開場

愛媛県県民文化会館 メインホール

SS¥8,000 S¥6,500 A¥5,500

グリーグ:ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

チャイコフスキー:交響曲第4番  
ハ短調 作品36



お申し込み

読響チケットセンター  
0570-00-4390

(10:00~18:00/年中無休/チケット送料無料)

読響チケットWEB  
<http://yomikyo.pia.jp/>

(要事前登録/座席選択可/チケット送料無料)



チケット  
発売  
6.6

愛媛県県民文化会館 089-927-4777

(愛媛県文化振興財団:平日9:00~17:00/発売初日は10:00から販売)

- いよてつ高島屋 089-948-2411
- フジグラン松山 089-922-8111 (代表)
- マツヤマ楽器 089-933-4148 ●チケットぴあ

■末就学児の入場はお断りしています。■都合により曲目・出演者等が変更になる場合がございます。  
■公演中止の場合を除き、チケットの変更、払い戻しはできません。  
■車椅子でご来場をご希望の方は愛媛県県民文化会館までお問い合わせください。

お問い合わせ 愛媛県県民文化会館 089-927-4777

(愛媛県文化振興財団:平日9:00~17:00)

主催:公益財団法人愛媛県文化振興財団 特別協賛:株式会社伊予銀行 共催:読売日本交響楽団  
後援:愛媛県、愛媛県教育委員会、読売新聞松山支局 告知協力:南海放送株式会社



# 伊予銀行

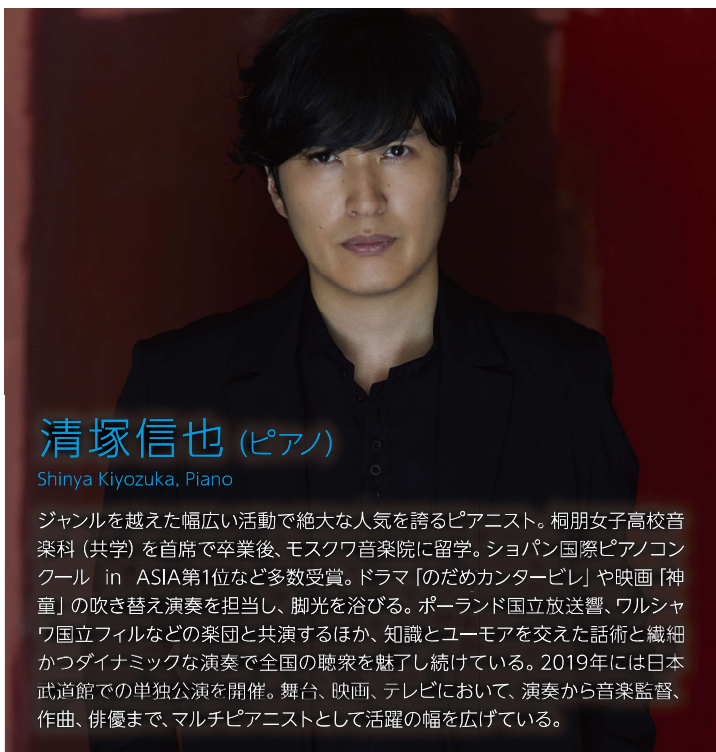
# 藤岡幸夫が振る 《情熱のチャイコフスキー》 人気ピアニストの清塚信也が グリークの傑作を弾く!

日本を代表するオーケストラ、読売日本交響楽団の豊潤なサウンドが、会場を包み込みます。

指揮台に上がるのは、日本のクラシック音楽界を牽引する俊英・藤岡幸夫。エネルギー<sup>みなぎ</sup>漲るタクトでチャイコフスキーの交響曲第4番を指揮し、躍動するリズムと迫力の響きを引き出します。終楽章では輝かしい金管楽器が鳴り響き、興奮のクライマックスへと誘います。英国をはじめ国内外で脚光を浴びる藤岡が、一糸乱れぬ管弦楽の響きを生み出し、熱狂のフィナーレを作り上げるでしょう。

さらに、前半には絶大な人気を誇るピアニストの清塚信也が共演します。ピアノ協奏曲のなかでも屈指の名作として知られるグリークの協奏曲を弾き、ロマンティックなメロディで聴衆を魅了するでしょう。ドラマティックに鳴り響く冒頭は聴く者を一気に引き込み、第1楽章のカデンツァでは清塚の抜群のテクニックが炸裂します。

冒頭には、藤岡と清塚のトーク・コーナーもあります。ユーモアあふれる二人による音楽談義も、どうぞお楽しみください。



## 清塚信也 (ピアノ)

Shinya Kiyozuka, Piano

ジャンルを越えた幅広い活動で絶大な人気を誇るピアニスト。桐朋女子高校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。ショパン国際ピアノコンクール in ASIA第1位など多数受賞。ドラマ「のだめカンタービレ」や映画「神童」の吹き替え演奏を担当し、脚光を浴びる。ポーランド国立放送響、ワルシャワ国立フィルなどの楽団と共演するほか、知識とユーモアを交えた話術と繊細かつダイナミックな演奏で全国の聴衆を魅了し続けている。2019年には日本武道館での単独公演を開催。舞台、映画、テレビにおいて、演奏から音楽監督、作曲、俳優まで、マルチピアニストとして活躍の幅を広げている。



## 藤岡幸夫 (指揮)

Sachio Fujioka, Conductor

幅広いレパートリーで国際的に活躍する俊英。英国王立ノーザン音大指揮科卒業。最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特別で受賞。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、多くの海外オーケストラに客演。首席指揮者を務める関西フィルとは2023年が24年目のシーズン。19年から東京シティフィル首席客演指揮者も務める。放送出演も多く、番組立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)は22年10月で9年目に突入、放送450回に迫る人気番組。02年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

## 読売日本交響楽団

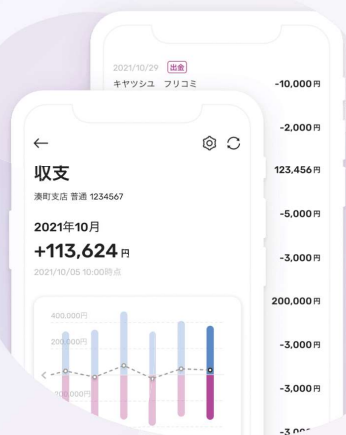
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、ドイツの名匠ヴァイグレが常任指揮者を務め、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールなどで充実した演奏会を多数開催している。2017年にはメシアン「アッシジの聖フランチェスコ」(全曲日本初演)が好評を博し、「音楽の友」誌の「コンサート・ベストテン」で第1位やサントリー音楽賞を受賞。22年12月には文化庁芸術祭大賞を受賞した。

# AGENT

自分のお金が  
ひと目でわかる

口座残高や入出金明細はもちろん、  
資産や残高の推移も  
グラフでわかりやすく確認できます。



## AGENT

ダウンロードはこちら



伊予銀行